

ことば編①

ことばの始めを繰り返したり、つかえて話す子って
ぼ、ぼ、ぼくね...



どんな時？こんな理由かな？

- ・焦ってる。
- ・話したいことがたくさんある。

こんな支援が助かります！

○さえぎらずに最後まで話を聞く。

「～なのね」と話したことを繰り返してもらおうと、満足感と伝わった安心感につながる。

○ゆっくりお子さんの話を聞く時間を持つ。

1分でも、顔を見てしっかり話を聞く時間を作る。

○話し方のアドバイスはしない。

大人がモデルになるように、ゆったりした話し方で関わる。

吃音ってどんなもの？

吃音には、

繰り返し「ぼ、ぼ、ぼ、ぼくね」

引き延ばし「ぼーくね」

ブロック「・・・っぼくね」

の3種類の主症状があります。

原因は？

○育て方や園での対応が原因ではありません。

○ことばが急に発達する2～4歳ごろに、20人に1人くらいの割合で起こります。

参考文献 幼児吃音臨床ガイドライン(第1版)

○環境の変化や体調で良くなったり悪くなったり波がある場合があります。

これからの相談のタイミングは？

半年以上、症状が続いている、
症状が悪化している、
本人が「言えない！」と訴える、
周りが気にして本人に話し方について
聞いてくることが増える・・・

こういった様子がみられたら、専門機関へ相談しましょう。